



全日本自治団体労働組合  
北海道本部  
〒060-0806 札幌市北区  
北6西7北海道自治労会館  
電話 011-747-3211  
FAX 011-700-2053  
編集・発行 谷川 広美

# たたかいの成果 春闘につなげよう

## 総選挙で12人の完勝めざす

2月2日、道本部は自治労会館で第109回中央委員会を開き335人(うち女性32人・6%)が参加した。昨年の秋期闘争総括、進行中の09当初予算闘争、09春闘方針、当面の闘争方針などの方針が賛成多数で承認された。

道本部執行部から昨年9月22日以降の活動経過報告、本部における地公三単産統合の議論経過、会計報告。春闘方針や当面の闘争方針などを提起した。経過には8人、方針

に7人の発言があった。また、地域の民間労働者の連帯・交流を強め、労働者総体のとりくみにするとした「春闘」をはじめ、年内に必ず行われる総選挙で、組織内2人

(7区・仲野博子、8区逢坂誠二)を含む、道内12選挙区すべてでの完勝を勝ち取る闘争宣言。また、道知事に「プルサーマル計画」実施に同意しないように求める決議が採択された。

行政執行体制の維持が危機的状況と判断。中央本部・民主道議団・自治労協力国会議員団に対し状況説明、総務省対策を要請した。厳しい対応変わらず、見せしめ観強めるが認められず、苦渋の

ある。職員採用について市町村課ヒアリングがあったが進まない。新年度再生計画策定開始にあたり、国・道がどういう指導をしてくるか、夕張の役割として全体化した。退職意向の職員がいまだ潜在。不安なく仕事に集中できる環境作りた

い。市当局の道、市長会への職員派遣要請。組合・当局も新規採用求めるが認められず、苦渋の

採用枠の拡大を今後の重要課題として協議していく。独自削減は復元のめどをはっきりさせて行きたい。

本部・各単組の協力に感謝。地本和田委員長の全国市町村共済理事に立候補することに對してもご承認いただきたい。

1月14日新聞報道先行で削減率見直し提案内容が出た。抗議交渉を行い全面謝罪があったが姿勢は変わっていない。今後たたかいを進めていく。

「怒るといふより、笑っちゃうくらいあきれてる」のは国民の方だ。「信頼がなければ選挙は戦えない」？中川財務相のじたばた辞任劇にもあきれた。もはや劣化した政治を立て直すためにも早期解散総選挙で国民に信を問うべきだ!

### 朝風

道本部に1本の電話「田中さんの私の視点を読んで、ガザに支援したいと思った」嬉しい電話だ。パレスチナ子どもキャンペーンのHPを伝え、田中さんから電話を入れてもらった。国際連帯カンパの一部はそこにカンパする。

要請についてご理解を。

昨年の確定期において、2010年水道受付・徴収の民間委託、現業中心の定数合理化、特動手当一部廃止の提案が出され、当初予算闘争で継続し交渉してきた。結果は、特動提案撤回、勤務時間を08年度同様38時間45分の前進回答。水道委託は提案通り厳しい結果に終わった。今後も丁寧な職場実態討論で闘いを構築する。

【道本部答弁】  
■山上書記長  
厳しい情勢下でのたたかいの報告・成果を次につなげていく。  
また、地方財政確立にむけ、政治の場でもた

たかいかつて行く。夕張の報告は、つらい中でも労働組合に結集していることに敬意を表し、闘いを全体化し支える取り組みを進めたい。七飯町労連の組織化の取り組みに学びたい。

■松岡執行委員  
安相互労組は10月全員解雇言い渡され、会社も12月に破産宣告。組合と連携をとり、会社・破産管財人と話し合いを行い未払い賃金について道本部生活支援等基金を発動。組合は1月30日解散を決定した。環境施設工ニオンは、各組合から連帯として加入のため力ウントしていない。



男女平等課題や、独自削減をはねかえす取り組み報告、「現業職への攻撃が次は一般職への攻撃に」など危機感を持つ発言などが出された

### 委員長あいさつ



連合は8年ぶりのべア獲得を方針に明記した。企業の社会的責任を果たさせることが今春闘最大の課題である。  
自治労は、連合の方針を踏まえ、春闘の重点課題として、同一価値労働、同一賃金の実現、ワーカライフバランスの実現、公共サ

する「賃金一律20%削減」などを提案された。大衆団交を2回実施し、不満の残る内容であったが具体的な措置を確認し、大綱妥結をした。全道の仲間からの概文、青年女性からの概文

1ピースキャンペーンの3つの課題を柱にたたかいを進める。  
連合北海道の「さっぽろ駆け込み寺」は重なる取り組みである。道本部としても協力していきたい。  
公務員制度改革・労働基本権問題連合・公務労協に結集し、単組と連携をとりながら、組織強化・拡大の取り組みをすすめる。夕張財政再建については、本部・協力国会議員とともに今後も協力を強める。4月に延期になった全国自治労研集会の成功と、総選挙での12人の完勝を勝ち取る奮闘を重ねてお願いする。

5年前の提案で5年間総額20億円の人員削減減額を受け入れてきた。今年度での提案期間終了。一時金削減でその額を新たに提案された。また大量退職時代を迎え、道

越智女性部長が職場復帰する。この3年間、道

09当初予算闘争・機構改革のたたかいは、独自削減の圧縮や勤務時間の短縮、福利厚生予算の確保、機構改革、試験研究機関の独法化など、地公三者課題を含んだ賃金確定闘争の継続課題で闘争を展開。勤務時間短縮は条例改正の回答を引き出した。継続の課題は春闘と結合し進める。道庁に働くすべての労働者の賃金引上げ、関連する職場の労働者の組織化も方針化し取り組む。

# 自治労共済からお知らせ 2009年7月発効から団体生命共済が変わります 病気・ケガのとき日帰り入院から給付対象

## 「団体生命共済」制度改定のポイント

自治労共済は、2009年2月5日の「第98回臨時総代会」で、団体生命共済の制度改定を2009年7月発効から契約更改期ごとに実施することを決定しました。2002年の制度改定（生協事業化）から7年ぶりの改定です。2007年10月9日の県支部長会議での「制度改定・組織討議案」の提起以来、各県支部・単組で議論を重ね、これまで以上に組合員の皆さまのニーズに応える制度を追求しました。より多くの皆さまの加入で、全国の仲間同士の「助け合い」の輪をさらに広げましょう。

### 病気入院共済金は1日以上1日目からお支払いします

●病気による入院の場合、1回の入院につき、初日から180日分を限度としてお支払いします。

※成人病入院共済金は従来通り連続した5日以上入院について5日目から360日分を限度にお支払いします。  
※病気による退院後通院共済金は、従来通り連続した5日以上入院を伴う場合にお支払いします。



詳しくは、自治労共済特集号でお知らせします。

### 障害入院共済金も1日以上1日目からお支払いします

●不慮の事故による入院の場合、1回の入院につき、初日から180日分を限度としてお支払いします。なお、不慮の事故による通院の取り扱いは次の通りとします。

#### ①傷害入院共済金が支払われる入院を伴う通院

①1事故につき5日以上の継続入院がある場合…傷害入院の入院前通院および退院後180日以内の通院に対して1日目から60日分を限度にお支払いします。

②1事故につき入院が5日未満の場合…傷害入院の入院前通院および退院後180日以内の通院に対して1日目から30日分を限度にお支払いします。

③入院を伴わない通院  
従来通り、事故日から180日以内の期間中の5日以上通院に対し、初日から30日分を限度としてお支払いします。

### 傷病諸費用特約を新設 従来の「疾病障害見舞共済金」の保障内容に加え、肝硬変・慢性肝炎に「疾病診断共済金」をお支払いします

- ①心臓ペースメーカーの装着、②人工透析療法の開始、③人工肛門造設に、「傷病障害共済金」として50万円をお支払いします。
- 上記に加え、④肝硬変、⑤慢性肝炎と初めて診断されたとき、「疾病診断共済金」として50万円をお支払いします。
- 上記特約における保障を続柄および年齢にかかわらず、医療保障に一律50万円を付帯します。

## 2月1日 訂正と解説

公務員制度改革について、自治労北海道2月1日付け機関紙の表現に不適切な内容（誤り）がありましたので、次の通り訂正します。  
〈自治労北海道2月1日付け機関紙一面・第1回労働基本権問題対策委員会の記事〉  
①労働協約締結権には過半数の組織化  
現在、検討スケジュールが早められており、意見反映の作業を急がねばならない。労働協約締結権を付与するにあたり、民間には「過半数条項」を適用する動きもあるため、労働組合として臨時・非常勤等職員の組織拡大もふまえた総合的な組織強化が必要となる。今後検討委員会を開設し、しっかりと議論して本部への意見反映を行っていく。

### 解説

労働協約とは「労働組合と使用者、またはその団体との間の労働条件その他に関する協定で、書面に作成し、両当事者が署名又は記名捺印をしたもの」である。同様に労働協約と労働協約は、当該事業場の「過半数組合」しか締結する権限がない。これに対し、労働協約は「よよ（労働組合）であり、さすれば締結できる。労働協約は過半数代表者でも締結可能労働協約はあくまで労働組合が締結主体（労働協約は締結主体が労働協約に署名する者）に限定される。労働協約は労働協約を締結する者（労働組合）と使用者との間で締結される。労働協約は労働協約を締結する者（労働組合）と使用者との間で締結される。労働協約は労働協約を締結する者（労働組合）と使用者との間で締結される。



しっかりとスムーズに議事を進めた議長団＝写真左から旭川市職労・森川さん、全道労連運輸山総支部・上杉さん

### 方針に対する質問

石狩 齊藤さん（浦幌町職）  
確定闘争の総括で、仲間の声を独自要求につなげることができない実態が明らかになった。春闘期に「職場レポート」を用いて「一人一要求」を残すことになり、7月の夏期交流集会で、仲間の声を確定要求につなげたい。反戦平和闘争を基本組織と一体となり「ピースカンパ」に取り組み。今後、道本部運動を担う青年部の活性化が総体の活性化につながる。より一層の支援をお願いします。



答弁する木村副委員長＝2月2日、自治労会館

室蘭地方も自動車・鉄鋼不況で、第一金属の解雇問題など、当面6000人の雇用問題が発生するといわれている。失業率の問題として、連合自治労の方針である「安心と信頼のセーフティネット」確立のための具体的方針の見解を示してほしい。

石狩 中央 田中さん（定奇町職）  
女性交流集会・政治集会で男女平等問題は女性部だけの問題ではなく、基本組合として主体的に

道本部の機関会議で、みんなでやろうと決めたことが実践されていない。私の単組も、道本部提起すべて実践できていないが、単組で組合員におおして議論している。こうしたプロセスが大事。執行部だけの運動で組合員に見えないことが組合員に伝わらない。私たちが管内で連携し、私たちが取り崩そうとしている。統一闘争・到達闘争の重要性を認識し09春闘方針をみ

新執行委員  
新役員が選出された。組織部長 灰野山希子札幌市労

来賓あいさつ  
連合北海道 村田事務局長  
歴史の大きな転換点、連合の果たす役割は大きく協力をお願いします。

運動の原点を前を問う  
道本部答弁  
青年部・女性部からの組織強化に関する発言は議案の補強だったと認識

北海道労働金庫 大場常務理事  
国民不在の政治が続けられ、民主党に政権をとる結果に成果をあげることができた。労働運動への協力に対しお礼申し上げます。

## 2009 地本のイチオシ おいしいものプレゼント

ご協力いただいた地方本部・単組の皆さま、ありがとうございます。

- ### 一番人気は石狩「田楽福」
- 新年号「自治労北海道」2009各地本のイチオシ・おいしいものプレゼントに、233人から新年号の感想を含めて応募を頂きました。
  - 【問題】道本部プレゼントに写っていない書記長のフルネームは？の答えは「山上 潔」書記長。今年の1番人気は「石狩地本・田楽福」で、42人の皆さまから選ばれました。「田楽福」は、新築津村職提供のほしのゆめ、なつぽし合わせて1億という大きなプレゼントです。2番は「日高地本・海産物セット」に33人、3番は「道本部・じゃが豚」に26人でした。
- ### 当選者
- 【石狩・田楽福】山崎千穂（函館病院労組）後志・フルツ達のジュリエッタの詰め合わせセット）佐藤彰貴（滝川市職労）上川・オオカミの桃（足高知子（根室市職労）留萌・天塩のじみ）佐藤貴子（全・渡島・吉田洋一（札幌市職連）秋原千明（せたな町職）宗谷・ふるさと味自
  - 高橋俊光（京極町職）鉦根・生キヤナル）小川祐子（札幌市労）本部の品）倉嶋真司（滝川市職労）木村義彰（全・札幌）道本部・じゃが豚）高田恵美子（札幌市職連）山崎明裕（根室市職労）上田直子（深川市職労）小川曾秀俊（池田町職）大西みどり（猿払村職）千葉澄子（白老町職）（以上、敬称略）

女性部

交流集会・政治学習会

今ある権利は「先輩からの贈り物」

道本部女性部は、自治労会館で1月31日、第28回女性交流集会、2月1日に2009年度女性政治学習会を開催した。両日とも、約160人(うち男性3人)の組合員が参加した。

体も気持ちも楽に生きるには

毎年、女性交流集会は、が結集して意見交換し、職種や雇用形態を問わず、幅広い年齢層の女性、春闘期の課題を共有する場として開催している。



マダムケロコさん

講演は、ラジオパーソナリティーのマダムケロコさんが「働く女性と介護」をテーマに、ユーモアを交えながら自身の介護体験を話した。



ユーモアたっぷりのマダムケロコさんの話に参加者は笑顔になっていく。1月31日、自治労会館

分散会報告では、基本組織の取り組みにおいて「男女平等」や「女性」と名が付けば「機械的に

女性部に回される」ことが多く、男女平等課題については女性部だけの問題ではなく基本組織としても主体的に取り組んでほしいという報告。人員

政治闘争の必要性を感じた

政治学習会は、峰崎直樹参議院議員、植本真砂子中央本部副委員長を招き講演を受けた。



峰崎参議



植本副委員長

イムローンに始まるマネーゲームにより世界がカバジノ化し、その結果世界同時不況から世界恐慌へと拡大しつつある。今後日本はどうなるのか、こ

国家のための教育許さない

2月7日、札幌市内で連合北海道など6団体が主催する、平和憲法を守る教育を創る全道集会在開かれ約400人が参加した。

この集会は、改悪「学習指導要領」に対峙し、憲法・47教育基本法・子どもの権利条約の理念を

みですすめていかなければならない」と話した。そのための「子ども・保護者・地域住民・民主的な諸団体との連携を二層深めて平和運動を堅持する運動を構築しよう」と訴えた。



職場だより

ぬくもりある社会とり戻す

【十勝地方本部発】09年は衆議院議員選挙が実施される。十勝地本では政治学習会を開催し政権交代に向け何が必要で何ができるか検証するため1月30日、帯広労働者会館で政治学習会を開いた。

組・総支部から100人を超える参加者があった。今回の学習会は特に青年層の参加が多く、最近心配されている若者の政治離れは十勝地本においては無縁に感じた。

あった。「この20年で市場原理主義が横行し、地域や地方が切り捨てられ、先の小泉郵政選挙では自民党をぶっ壊す前に日本が壊れてしまった」との説明があり多くの共感を

得た。学習会の後、石川ともひろ衆議院議員から国政

報告をいただき、総選挙の時期と定額給付金について詳しい説明があった。

今回の学習会では次期総選挙の意義と民主党を基軸とした新しい政権の樹立こそが「社会の歪み

からぬくもりのある社会を取り戻す」ために必要と全体で確認した。(副委員長・奥田 啓司)

削減や合理化が進み、労働強化が進む職場実態の報告、オキナフ平和の旅の報告を受け、戦争の実態は目をそむけたくなるような悲愴さである。自分たちがその事実をしつかりと次の世代に伝えていかなくてはならないという報告などがあつた。

削減や合理化が進み、労働強化が進む職場実態の報告、オキナフ平和の旅の報告を受け、戦争の実態は目をそむけたくなるような悲愴さである。自分たちがその事実をしつかりと次の世代に伝えていかなくてはならないという報告などがあつた。

平等参画をめぐる国際的な動きのもと、日本での取り組み状況について説明。今ある権利は当たり前のものでなく、たまたかって勝ち取ってきた

「先輩からの贈り物」であると話した。

参加者から「政治家の話を生で聞き政治闘争の必要性を改めて感じた」「男女平等参画の重要性を再確認し、女性が働きやすい社会にするためにはどうすればいいか考え

させられた」という感想が多く出されていた。

連日、衆院予算委員会室に缶詰に駄が多く、省庁積み上げ予算のあり方、新年度予算案審議に臨んでい方を抜本的に見直す必要がありま



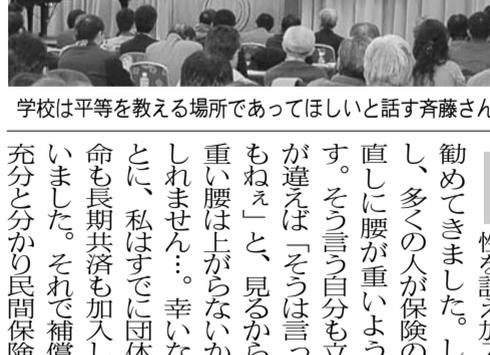
講師の連合北海道・村田事務局長



100人以上が参加した十勝地本政治学習会



学校は平等を教える場所であってほしいと話す齊藤さん



「私たちは、戦争前夜の様相を呈する危険な状況で、悲惨な侵略戦争を二度と繰り返さないため、平和憲法の改悪を許さず、『国家のための教育』を実施化する、改悪教育基本法を撤廃する取組

おーさかさんの国会だより 逢坂誠二の国会だより 解散総選挙で信を問うべき 連日、衆院予算委員会室に缶詰に駄が多く、省庁積み上げ予算のあり方、新年度予算案審議に臨んでい方を抜本的に見直す必要がありま